

IRいしかわ鉄道521系 2編成が新登場！

日本海沿岸の今を支える、第三セクターの名優を揃えて楽しむ。走らせる。



IRいしかわ鉄道521系
IR02編成(古代紫系帯車)
2両編成

IRいしかわ鉄道521系
IR03編成(藍系帯車)
2両編成



IRいしかわ鉄道

あいの風とやま鉄道

**えちごトキめき鉄道
日本海ひすいライン**

今の北陸を支える
**3つの鉄道
列車運行区間**

金沢 東金沢 森本 津幡 倶利伽羅 石動 福岡 西岡 高岡 越前大野 小杉 呉羽 富山 東富山 水橋 滑川 東川 魚津 黒部 生駒 西郷 入善 泊 越中 市振 親不知 糸井 梶屋敷 浦本 能生 筒石 名立 有馬 谷川 直江津

あいの風とやま鉄道521系運転区間
IRいしかわ鉄道521系運転区間

えちごトキめき鉄道ET122形運転区間

JR東日本 信越本線
至 柏崎・新潟

**えちごトキめき鉄道
妙高はなうまライン**

● 春高 日田 山田 妙高 高 妙高 南上 越新 北新 二 関 妙

平成27年(2015)3月、北陸新幹線長野ー金沢間の延伸開業と同時に並行在来線となったJR東日本信越本線 妙高高原ー直江津間、JR西日本 直江津ー金沢間は、通過する3つの県境で分化された第三セクター3社に生まれ変わりました。新潟県の「えちごトキめき鉄道」は元信越本線の直流区間と、北陸本線の直流ー交流の接続点デッドセクションをもつ区間があります。前者は<妙高はなうまライン>後者は<日本海ひすいライン>の路線名で直流電車ET127系と、気動車ET122形を使い分けています。富山県の「あいの風とやま鉄道」と石川県の「IRいしかわ鉄道」は、全線が元北陸本線の交流区間のため、JR西日本より譲渡を受けた521系で運行、共通の仕様を活かした直通運転も盛んにおこなわれています。北陸の今を支える第三セクターの名優を揃えて、日本海沿岸の景色に思いを寄せてみませんか。



IRいしかわ鉄道521系



あいの風とやま鉄道521系

北陸・日本海沿岸を走る車両を揃えよう！